

平成 2 8 年度
点検・評価報告書

平成 29 年 9 月

大治町教育委員会

— 目 次 —

I	はじめに	1
II	教育委員会の活動状況	1
	1 教育委員会について	
	2 「教育委員会の活動状況」について	
	3 社会教育委員について	
	4 「社会教育委員の活動状況」について	
III	教育委員会の事務の管理・執行	9
IV	主な事業の取組状況	9
	1 「自立」と「協働」を図ることのできる力の育成～不登校0～	9
	(1) 家庭学習推進事業	
	(2) 学校支援員配置事業	
	(3) 教育相談事業	
	(4) 教職員研修事業	
	2 変化に対応して、新たな価値付けをすることができる力の育成 ～自己有用感～	13
	(1) 国際理解教育推進事業	
	(2) 理科教育推進事業	
	(3) キャリア教育推進事業	
	(4) 社会教育事業	
	(5) 読書活動推進事業	
	(6) 公民館事業	
	(7) 図書室整備事業	
	(8) 社会教育講座	

3 健やかな体と心を育み、たくましく生きることが

できる力の育成 ～自己効力感～ ・ ・ 2 2

- (1) 防災教育の推進
- (2) 家庭教育推進事業
- (3) スポーツ推進委員会事業
- (4) 体育協会事業
- (5) スポーツ少年団事業
- (6) スポーツセンター講座事業
- (7) 総合型地域スポーツクラブ スポーツプラスおおはる事業
- (8) 社会体育施設運営事業

4 子どもの成長を、世代をこえてみんなで見守ることが

できるまちづくり ～ 郷土愛 ～ ・ ・ 3 2

- (1) 文化財保護事業
- (2) 学校支援地域本部事業
- (3) 子どもの安全対策事業
- (4) 放課後子ども教室事業
- (5) 青少年健全育成推進事業

5 施設整備 ・ ・ ・ ・ ・ 3 7

- (1) 小中学校施設
- (2) 社会教育施設
- (3) 社会体育施設

V 教育に関し学識経験を有する者による点検・評価（意見） ・ ・ 3 9

I はじめに

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正（平成 20 年 4 月 1 日施行）により、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

また、点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

大治町教育委員会では、効果的・効率的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 27 条に基づき、平成 28 年度の教育委員会の点検及び評価を行い、教育に関する学識経験者の意見を付して報告します。

II 教育委員会の活動状況

1 教育委員会について

(1) 目的及び仕組み

大治町教育委員会は、教育の機会均等と教育水準の維持向上、地域の実情に応じた教育の振興を図るための行政委員会です。教育長および委員は、人格が誠実で、学校教育、生涯学習及び文化等の教育全般に関し識見を有し、町長が町議会の同意を得て任命しています。

(2) 大治町教育委員会（平成 29 年 4 月 1 日現在）

平成 27 年 4 月 1 日に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部を改正する法律が施行されました。本町では平成 28 年 10 月 1 日に新たな制度の下で教育長が任命されました。

職 名	氏 名	任 期
教育長	ひら の かよこ 平 野 香代子	平成 28 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日
教育長 職務代理人	おおたけ しょうご 大 竹 正 吾	平成 27 年 10 月 1 日～平成 31 年 9 月 30 日
委 員	たてまつ ともしげ 立 松 知 重	平成 25 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日
委 員	み わ あきひろ 三 輪 明 広	平成 25 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日
委 員	きたがわ み ち こ 北 川 美知子	平成 26 年 12 月 1 日～平成 30 年 11 月 30 日

2 「教育委員会の活動状況」について

(1) 教育委員会議の構成

ア 会議の種類

定例会（各月1回開催）、臨時会（必要に応じ開催）

イ 構成員

教育長、教育委員4人、教育部長、学校教育課長、社会教育課長、スポーツ課長、学校教育課主幹、学校教育課課長補佐

ウ 独自の取組

定例会において「自由討議」という名称で時間を設け、今日的な課題等について構成員全員で学習を深め意見交換や情報交換をします。

(2) 会議の運営状況

平成28年度における大治町教育委員会の定例会、臨時会の主な活動状況は、次のとおりです。

開催日	議事・協議事項・報告事項・自由討議の内容等
平成28年 4月12日	〈協議事項〉 ・後援依頼について ※2016 夏アズワンワンダースクールサマーキャンプ自然体験教室 ※第7回「はたらく人にありがとう」メッセージ募集 〈自由討議〉 ・教育委員会として今年度取り組んでいきたいこと ※「読書離れ」について ※防災教育について ※「大治町いじめ防止基本方針」について ・教育関連ニュースについて ※「自主学習ノート」広がる導入 ランドセル海外で再利用 など
平成28年 5月10日	〈協議事項〉 ・後援依頼について ※第47回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会愛知県大会 〈自由討議〉 ・大治町いじめ防止基本方針（案）について ・平成27年度点検・評価報告書について ・教育関連ニュースについて ※地震関連 大治読書の日 家庭学習強化週間 など
平成28年 6月8日	〈協議事項〉 ・後援依頼について ※第53回教育者研究会 ※パパママおやすみ ※第28回愛知サマーセミナー ※第24回大治太鼓保存会発表会 ※第48回愛知県スポーツ少年大会西尾張支部大会（ソフトボール） ・大治町郷土文化（芸能・技術）認定要綱（案）について 〈自由討議〉 ・平成27年度点検・評価報告書について ・大治町いじめ防止基本方針（案）について

	・教育関連ニュースについて ※プログラミング教育、必修化めぐり議論開始 など
平成 28 年 7 月 5 日	〈協議事項〉 ・後援依頼について ※MOA 美術館名古屋児童作品展 ※夏休み特別企画 小学生アナウンサー体験 ※海部ライオンズクラブ音楽会 ※平成 28 年度 地域社会貢献事業「ねんぐ祭」 ※大治町共同募金委員会・社会福祉協議会 児童・生徒作品コンクール ※愛知万博メモリアル 第 11 回愛知県市町村対抗駅伝競走大会 ・大治町郷土文化（芸能・技術）認定要綱（案）について 〈自由討議〉 ・平成 27 年度 点検・評価報告書について ・大治町いじめ防止基本方針について ・「科学への誘い」について ・「イングリッシュキャンプ in 大治 2016」について ・教育関連ニュースについて ※愛知県が子の貧困率調査へ など
平成 28 年 8 月 2 日	〈協議事項〉 ・平成 29 年度使用教科用図書の採択について ・後援依頼について ※税に関する「絵はがきコンクール」 〈報告事項〉 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※4 月から 7 月までの申請、認定状況 〈自由討議〉 ・大治町いじめ防止基本方針について ・「“いきいき大治”教育創造プラン」の振り返りについて ・教育関連ニュースについて ※（道徳）記述式で評価 内申書記載せず など
平成 28 年 9 月 6 日	〈協議事項〉 ・後援依頼について ※第 44 回「人権を理解する作品コンクール」 ※2016-2017 冬春アズワンワンダースクール自然体験教室 〈報告事項〉 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※8 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・大治町いじめ防止基本方針について ・「科学への誘い」について ※アンケート結果、来場者数など ・「イングリッシュキャンプ in 大治」について ※参加者数、活動の様子など ・教育関連ニュースについて ※部活の廃止・縮減提言 など

平成 28 年 10 月 4 日	〈議 事〉 ・教育長職務代理者の指名について ・議席の指定について ・教育委員会会議の運営について ・前回会議録の承認について ・後援依頼について ※地域別県民文化大祭典 2016 ※冬休み特別企画 小学生アナウンサー体験 〈報告事項〉 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※9月追加認定状況 〈自由討議〉 ・教育関連ニュースについて ※覚醒剤使用・所持の疑いで中3女子逮捕 ※学力テスト、地域差が縮小 など
平成 28 年 10 月 24 日 (臨時)	〈議 事〉 ・問題行動について
平成 28 年 11 月 1 日	〈議 事〉 ・前回会議録の承認について ・大治町いじめ防止基本方針（案）について 〈報告事項〉 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※10月追加認定状況 〈自由討議〉 ・全国学力・学習状況調査の分析結果について ・不登校児童生徒について ・教育関連ニュースについて ※いじめ中部各県で前年上回る など
平成 28 年 12 月 6 日	〈議 事〉 ・前回会議録の承認について ・大治町いじめ防止基本方針（案）について 〈報告事項〉 ・平成 28 年度大治町教育支援委員会の結果について ※新就学児童生徒の進学先協議結果報告 ・要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※11月追加認定状況 〈自由討議〉 ・学校をとりまく様々な問題に教育委員会としてどのように対応していくか ・教育関連ニュースについて ※愛知子ども調査 教員多忙化解消 PT 提言 など

平成 29 年 1 月 4 日	〈議 事〉 ・ 前回会議録の承認について ・ 大治町いじめ防止基本方針（案）について ・ 後援依頼について ※大治町小学生バレーボール新人交流大会（はるちゃんカップ） ※書き初め大会 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※12 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 教育委員として学校に対してできること ・ 教育関連ニュースについて ※教育機会確保法成立 ロボカップジュニア東海ブロック大会 など
平成 29 年 1 月 26 日 （臨時）	〈議 事〉 ・ 教育の諸問題について ※英語力の向上について ※SC、SSW を配置し、切れ目のない支援をすることについて ※教育施設の改修について ※福祉と連携した事業の展開について など
平成 29 年 2 月 7 日	〈議 事〉 ・ 前回会議録の承認について ・ 大治町いじめ防止基本方針（案）について ・ 後援依頼について ※大治太鼓尾張一座定期公演 ※平成 29 年度 海部地区春季中学生ハンドボール大会 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※1 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 子どもたちとメディアの関わりについて ・ 教育関連ニュースについて ※児相 専門職員増員へ 学校のいいところ見つけ（大治中） など
平成 29 年 3 月 7 日	〈議 事〉 ・ 前回会議録の承認 ・ 後援依頼について ※障がいのある方への“はたらく”情報発信フェア 2017in 海部東部 ※健康シンポジウム～美しく元気に～ ※第 15 回わんぱく相撲 海部津島場所（5 月例会） ※2017 夏アズワンワンダースクール自然体験教室 ※「ありがとうを贈ろう。」キャンペーン ・ 平成 28 年度末教職員人事異動案について ※大治町教職員人事異動について 〈報告事項〉 ・ 要保護及び準要保護児童生徒の認定状況について ※2 月追加認定状況 〈自由討議〉 ・ 「大治町教育大綱」の見直しについて ・ 教育関連ニュースについて ※指導要領改訂案、一宮市・中 3 自殺 など

10月1日には、新教育委員会の体制となり、自由討議の時間に教育委員会として、今日的な教育課題についてどう取り組むかについても議論を深め、共通理解を図るようにしています。

また、平成26年の地方教育行政の組織と運営に関する法律の一部改正に伴い、平成28年度は、2回の総合教育会議が行われました。その会議において、首長と教育委員会が、教育大綱に基づく今年度の主な教育事業や教育行政に対する意見交換を行いました。

臨時教育委員会や「教育委員会と校長連絡協議会」では、学校の現状を聞き、具体的な課題の未然防止対策や早期発見への取組について話し合いました。

(3) 教育委員研修

○ 7月8日 第1回海部東部教育委員連絡協議会

- ・海部東部教育委員連絡協議会の在り方・組織・活動及び新教育長制度に伴う規約の改正について

愛知縣市町村教育委員会連合会定期総会・研修会

○ 11月30日 第2回海部東部教育委員会連絡協議会視察研修

- ・大治町役場、徳川美術館、蓬左文庫、徳川園

○ 3月28日 第3回海部東部教育委員会連絡協議会及び研修会

- ・本年度の反省と来年度の活動計画について

(4) 学校訪問

ア 訪問の内容・目的

学校施設の状況の視察及び各学級の授業を参観することで、学校教育における指導上の主な問題点の解明に努め、現職教育の推進を援助します。

イ 訪問の日程

訪 問 日	訪問した学校	訪問した時間
平成28年6月20日	大治西小学校	9:00～13:00
平成28年6月30日	大治南小学校	9:00～13:00
平成28年10月13日	大治中学校	9:00～14:30
平成28年11月28日	大治小学校	9:00～13:00

(5) その他の活動

ア 各行事への出席

小中学校の学校行事や町の行事へ積極的に参加しました。

イ 出席状況

平成28年度における各行事への主な出席状況は、次のとおりです。

開 催 日	行 事 名
平成 28 年 4 月 1 日	大治町教職員辞令交付式
4 月 6 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校入学式
4 月 7 日	大治中学校入学式
4 月 8 日	大治町教職員総会
4 月 22 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校 P T A 総会
4 月 26 日	大治中学校 P T A 総会
4 月 29 日	大治町スポーツ少年団結団式
5 月 21 日	大治町内小学校運動会
6 月 21 日	町内あいさつ運動
9 月 12 日	大治小学校 公開授業
9 月 20 日・21 日	大治中学校文化祭・体育祭
10 月 21 日	大治西小学校 公開授業
11 月 3 日	自治功労者表彰式
11 月 5 日	文化展・菊花展
11 月 12 日	大治南小学校 公開授業
11 月 18 日	町内あいさつ運動
12 月 3 日	愛知県市町村対抗駅伝競走大会
12 月 6 日	大治中学校 公開授業
平成 29 年 1 月 8 日	大治町成人式
1 月 17 日	町内あいさつ運動
1 月 15 日	大治町出初式
3 月 3 日	大治中学校卒業式
3 月 5 日	大治町スポーツ少年団卒団式
3 月 16 日	大治小学校・大治南小学校・大治西小学校卒業式
3 月 31 日	大治町教職員退職者辞令交付式

3 社会教育委員について

(1) 目的及び仕組み

社会教育委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者の中から、教育委員会が委嘱し、任期は2年とする。（大治町社会教育委員に関する条例）

社会教育委員は、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。（社会教育法）

ア 社会教育に関する諸計画を立案すること。

イ 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。

ウ 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

(2) 大治町社会教育委員 (平成 28 年 4 月 1 日現在)

職 名	氏 名	任 期
	鈴木 雄子	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	侘美 茂	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
副代表	浅野 訓江	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	石黒 清介	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
代 表	伊藤 典子	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	岡本まゆみ	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	酒井 容子	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	恒川 昇	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	東川 隆	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
	山崎 之孝	平成 27 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

4 「社会教育委員の活動状況」について

(1) 会議の運営状況

平成 28 年度における大治町社会教育委員の会議の主な活動状況は、次のとおりです。

開催日	協 議 事 項
平成 28 年 4 月 15 日	〈協議事項〉 (1) 平成 27 年度社会教育・社会体育事業報告について (2) 平成 28 年度社会教育・社会体育事業計画について (3) その他
平成 28 年 10 月 6 日	〈協議事項〉 (1) 平成 28 年度社会教育・社会体育事業の前期報告について (2) 意見交換 (3) その他
平成 29 年 1 月 13 日	〈協議事項〉 (1) 平成 29 年度社会教育・社会体育事業の実施計画について (2) 意見交換 (3) その他

(2) 研修会等への参加

日 程	内 容	場 所
平成 28 年 4 月 12 日	海部地区役員会	飛島村中央公民館
平成 28 年 5 月 20 日	西尾張支部理事会	飛島村中央公民館
平成 28 年 5 月 27 日	西尾張支部総会・研修会	飛島村中央公民館
平成 28 年 6 月 2 日	県社連評議員会・総会	刈谷市総合文化センター

平成 28 年 9 月 23 日	海部地区 4 者合同研修会	飛島村中央公民館
平成 28 年 11 月 18 日	西尾張支部理事会	飛島村中央公民館
平成 28 年 11 月 26 日	海部地区子育て支援地域交流会	愛西市文化会館
平成 29 年 1 月 26 日	愛知・地域づくり推進大会	刈谷市総合文化センター
平成 29 年 2 月 10 日	西尾張支部理事会・研修会	飛島村中央公民館
平成 29 年 3 月 1 日	海部地区役員会	飛島村中央公民館

Ⅲ 教育委員会の事務の管理・執行

1 教育委員会の事務の管理・執行の分担

大治町教育委員会の教育 3 課は、教育委員会が管理・執行している事業及び教育長に委任する事務を担当しています。

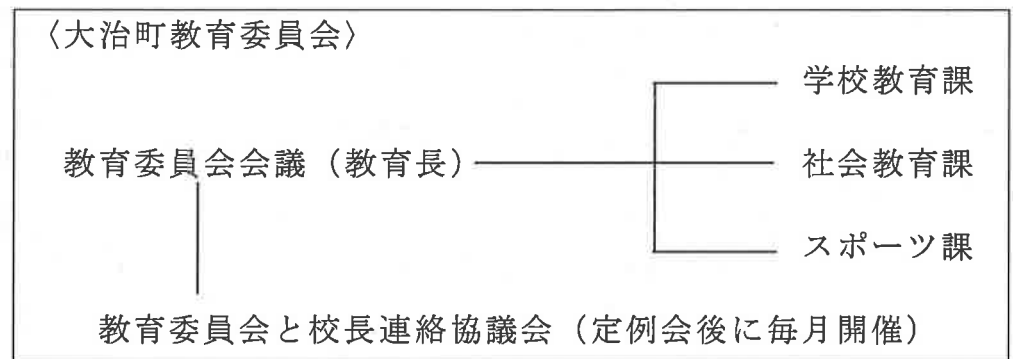
※ 学校教育課：大治町立小中学校の教育全般

※ 社会教育課：公民館活動、生涯学習と文化財保護

※ スポーツ課：スポーツ・レクリエーション等の体育的活動

それぞれの課が担当の事業及び事務の充実を目指し取り組んでいます。

2 組織図



3 教育 3 課の連携

毎月 1 回、3 課の打ち合わせ会を開催しています。各課の行事予定や活動状況について報告、連絡を通して共通理解を図っています。

特に、町関連行事（愛知県市町村対抗駅伝競走大会、大治町成人式など）については、協力体制をとりながら進めています。

※ 学校行事と各課行事の調整（人的、会場・時間などの物理的な面）

※ 行事の内容の検討について

Ⅳ 主な事業の取組状況

1 「自立」と「協働」を図ることのできる力の育成 ～不登校〇～

（1）家庭学習推進事業

確かな学力の育成に必要な基礎学力の向上を図るため、家庭での学習習慣が定着するよう、中学校の定期テストの期間にあわせ、小中学校で「家庭学習強化週間」を設定しました。

- ・第1回 6月17日（金）～23日（木）
- ・第2回 11月15日（火）～21日（月）
- ・第3回 2月10日（金）～16日（木）

※ 期間に合わせて、小学校では家庭で取り組みやすい課題を設定したり、家族とともに記入する振り返りカードに取り組んだりしました。広報でも周知し、学校・家庭・地域と協力して児童生徒の学力向上に努めました。

（２）学校支援員配置事業

障がいのある児童生徒に対する学校生活上の介助や学習活動上の支援などを充実するため、すべての児童生徒が安心・安全な学校生活が送れるよう、町雇用の特別教育支援員と生徒指導アドバイザーを配置しました。

- ・ 特別支援教育支援員 小学校 11人（昨年度比+2人）
中学校 2人（昨年度比±0人）
- ・ 生徒指導アドバイザー 中学校 1人

※ 個別の支援を手厚くするとともに、障がいのある児童生徒が交流学級で授業を受ける際の手助けを行いました。児童生徒の心のケアに努め、生徒指導上の諸問題に関し、教職員との相談活動を行いました。

（３）教育相談事業

○ 教育・就学相談について

学校生活での悩みなどの教育相談や就学に関する就学相談を、電話・来所・訪問を通して行いました。

いじめ認知件数	16件
不登校児童生徒数	58件
全児童生徒数に対する割合	1.9%

【割合は平成29年度学校基本調査より算出】

教育相談に関しては、友達とのことや学校生活のことについての相談が寄せられました。保護者の思いをしっかりと聞き、子どもがよりよい学校生活を送ることができるように、学校と保護者の橋渡しを行うとともに、学校へ指導助言を行いました。

就学に関しては、小学校への新就学児童とその保護者を対象に小学校の特別支援学級の見学（体験）と小学校教員を交えての就学相談を行いました。また、小学校の特別支援学級に在籍する児童とその保護者を対象に、中学校の特別支援学級の見学と中学校の教員を交えての就学相談を行いました。

<いじめ不登校ならびに問題行動等対策連絡会>

- ・平成28年度初めての開催
- ・8月2日 大治町役場にて
- ・町内小中学校のいじめや不登校、問題行動について、教育委員との情報交換を行い、今後の取組について協議しました。

<教育・就学相談活動について>

- ・電話による相談件数 56件

- ・来所による相談件数 26 件
- ・訪問による相談件数 26 件

＜就学説明会＞

- ・6月21日 大治町総合福祉センターにて 11人参加

＜特別支援学級見学（体験）・就学相談について＞

- ・大治小学校 7月6日（6人） 9月7日（6人）
- ・大治南小学校 7月7日（11人） 10月20日（8人）
- ・大治西小学校 7月14日（2人） 9月13日（2人）
- ・大治中学校 10月25日（5人）

※ 実際に特別支援学級を見学したり、体験したりする機会を設けました。特別支援学級を担当する教員と相談する場を設け、保護者が適切な進学先を選択できるよう支援を行いました。

○ 適応指導教室「トラスティ」について

不登校児童生徒の集団生活への適応、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行うことにより、学校復帰を支援してきました。また、不登校児童生徒の保護者と相談の機会を定期的に設けました。

【職員】 ・専任指導員 1人 ・補助員 3人

【通室者】 ・平成28年度適応指導教室の通室者 11人

※ 学校と連携をとりながら、学校生活への自立的復帰を支援してきました。全く学校へ行けなかった児童生徒が行事に顔を出したり、普段の授業に出席したりするなど、効果が見られました。平成28年度に通室していた卒業生2人は、上級学校へ進学をしました。

（4）教職員研修事業

教師の力量、言動、生き方は児童生徒の人格形成に大きな影響を与えます。それゆえ、教育者としての使命感、人間の成長・発達についての深い理解、児童生徒に対する教育的愛情、教科等に関する専門的知識、広く豊かな教養、そしてこれらを基盤とした実践的指導力が求められます。また、最近では、コミュニケーション力やチームで対応する力がこれまで以上に求められています。そこで、教職員の資質向上をめざし、研修会を実施しました。

○ 少経験者授業研究会

教員は1年目の初任者研修の後は5年経験者研修まで、研修がありません。若手教員が増加する中、指導力・授業力の育成は喫緊の課題となっています。そこで、若手教員の授業力向上をめざし、授業研究会を実施しました。

- ・対象者：2年目と5年目経験者9人
- ・指導者：教育長、主幹

- ・内 容：授業を参観し、指導・助言を行う
- ・実施回数：9回（7月～11月に実施）

※ 授業の中での児童生徒との関わり方や授業の進め方、教材の扱い方などについて指導・助言を行いました。どの教員も、「もっとわかりやすい授業をしたい」「もっと子どもたちが意欲的に活動することができ授業にしたい」という気持ちが強く、指導・助言されたことを真摯に受け止め、次からの授業に生かしていこうという意欲が感じられました。

○ 少経験者研修会について

若手教員の増加に伴い、少経験者の力量向上は喫緊の課題となっています。本町においても2～6年目の教員を対象に、教員の資質向上をめざし、研修会を実施しました。

- ・期 日：12月26日（月）
- ・場 所：大治町役場 第3会議室
- ・参加者：2～6年目経験者27人
- ・内 容：ワークショップと講話（講師：大治西小学校長 鈴木雄子先生）

※ 同じ経験年数でグループを組み、テーマを元にワークショップを行いました。同じ年代の教員と討論を重ねることがお互いを刺激し合うよい機会となりました。後半は町校長会長からの講話で、教員として必要な資質・能力について学習を深めました。

○ 教師力向上研修会

支援を要する児童生徒の増加に伴い、学級の運営が難しくなっています。本町では、採用1年目～6年目の教員と2校目の勤務が2年未満の教員を対象に、教師力の向上をめざし、研修会を実施しました。

- ・期 日：12月26日（月）
- ・場 所：大治町役場 第3会議室
- ・参加者：1～6年目経験者と2校目勤務2年未満、希望者55人
- ・内 容：ワークショップ

講話「気になる児童生徒への対応について」

講師 岐阜聖徳学園大学 教育学部 教授 玉置 崇 氏

○ 教職員研修会について

子どもたちが進級・進学を機会に心機一転するように、教員も年度替わりには新たな気持ちとなって学校教育活動に取り組もうとします。この時期に、子どもたちとの関わり方や学級経営について研修を行い、更なる力量向上をめざしました。（第3回海部東部教育委員会連絡協議会研修会と共催）

- ・期 日：平成 29 年 3 月 28 日（火）
- ・場 所：大治町スポーツセンター
- ・参加者：町内教職員 47 人
- ・内 容：学級を軌道に乗せる学級経営のあり方
～新年度の準備をする～
- ・講 師：野中信行氏

※ 著書「学級経営力を高める 3・7・30 の法則」で有名な野中氏をお招きし、年度当初の子どもたちとの関わり方や学級経営のノウハウについてご講演いただきました。4 月から始まる新学期に向け、講演いただいたことを視点に学級経営に生かすことができました。

2 変化に対応して、新たな価値付けをすることができる力の育成 ～自己有用感～

（1）国際理解教育推進事業

○ A L T の配置について

児童生徒の外国語活動と国際理解教育の推進を図るため、A L T（英語指導助手）を小中学校に配置しました。

- ・小学校 1 人 年間 148 日
- ・中学校 1 人 年間 148 日

※ 各小学校では、担任と A L T との T T（ティーム・ティーチング）を中心に外国語活動の充実を図りました。外国語活動教材“Hi, friends!”を使った授業や歌、ゲームなどを行い、生の英語に触れると共に外国語への意欲・関心を高めました。中学校においては、英語教師と A L T による T T 指導で、英会話を中心とした授業を行いました。生徒は積極的に英語で会話をすることができるようになりました。

○ 「イングリッシュキャンプ in 大治」について

いろいろな国の人たちや留学経験のある高校生と英語で交流することで、英語に対する興味・関心を高め、異文化体験を通して自分の思いを伝える楽しさを体験することを目標にイングリッシュキャンプを開催しました。

- ・期 日：8 月 23 日（火）
- ・場 所：大治町スポーツセンター
- ・参加者：小学生 37 人、中学生 16 人
- ・学生ボランティア：大学生 1 人 清林館高校 13 人
- ・教員スタッフ：17 人（A L T 5 人含む）
- ・企画会議：6 回

※ 入国審査や昼食販売などのシチュエーションでの英語の活用、英語を利用したゲーム、英語劇など終日を英語を中心とした生活をしました。

最初は、英語を話すことに戸惑っていた児童生徒も、次第に英語で話すことに抵抗感がなくなりました。また、参加した小中学生は、流暢な英語の話し方をする高校生ボランティアに対して、驚きと尊敬のまなざしで見えていました。昨年度に比べると、小学生の参加が増えました。

(2) 理科教育推進事業

理数離れが叫ばれる中、理科においては知識の習得に偏らず、子どもたちが「なぜ?」「どうして?」と思えるような事象から、科学的見方や考え方を養う必要があります。身近な素材を使った実験や工作を通して、子どもたちの理科への興味・関心を高める企画(科学への誘い)を実施しました。

○ 「科学への誘い」について

- ・期 日：8月6日(土)
- ・場 所：大治町立公民館
- ・参加者：子ども182人、保護者94人、合計276人
- ・講 師：愛知淑徳大学 佐藤成哉 教授
- ・学生ボランティア：大治中10人 愛知淑徳大学10人
- ・教員スタッフ：13人
- ・企画会議：4回

※ 演示実験のコーナーでは、その不思議さに驚き、興味を示す子どもたちがいました。工作コーナーでは、身近な素材を使ってスライムなどを作成しました。会場では、楽しみながら科学の不思議さを学ぶ機会となりました。来場者も昨年度より60人程増えました。スタッフの教員もまた、子どもたちの学びが、驚きや不思議からスタートすることを実感できる場にもなりました。

(3) キャリア教育推進事業

児童生徒の社会的・職業的自立に向け、自らの力で生き方を選択していくことができるように必要な能力や態度の育成を目標に事業を推進してきました。

○ キャリアスクールプロジェクト(愛知県委託事業)について

- ・事業費 40,000円(うち県委託金 40,000円)
- ・実施校 大治中学校
- ・実施日 10月18日(火)、19日(水)、20日(木)
- ・参加生徒数 323人
- ・受入事業所数 66箇所

※ 職場体験学習を通して、社会のマナーやルール、あいさつや言葉遣いの大切さなど、社会性を学ぶことができました。また、生徒が将来の社会生活・職業生活を理解し、自分の生き方や進路を考えるきっかけとなりました。

○ キャリアコミュニティプロジェクト（愛知県委託事業）について

- ・事業費 498,258円（うち県委託金 498,258円）
- ・実施校 大治中学校
- ・事業内容

事業主題（テーマ）を「自分の将来への見通しをもち、自己実現に向けて意欲的に何事も取り組もう～3年間を見通した系統的な取組を通して～」として、次のような事業を行いました。

〈ドリームマップ講演会〉（1年生）

- ・テーマ「何が好き？から始まる未来の自分、その先の夢」

〈修学旅行報告会〉（全学年）

- ・内容 修学旅行先で働く人へインタビューしたものを発表

〈ものづくり七宝焼き体験〉（2年生）

〈マナー講座〉（2年生）

- ・テーマ「社会人として必要なマナー」

〈ものづくり講演会〉（全学年）

- ・テーマ「ロケットを打ち上げる技術」

※ 講師の方から「学び」、体験活動で「実感」し、発信活動等で「深める」ことを通して、3年間で系統的なキャリア教育の取組ができるようになりました。

（4）社会教育事業

○ 文化振興事業

普段間近に見たり、聴いたりする機会が少ない良質な演奏を地域住民の皆さんに提供し、気軽に楽しんでもいただくことを通し、地域文化の一層の向上を図るため音楽鑑賞会を開催した。

クリスマスコンサート＆パーティー（参加者延べ300名）

- ・日 時：12月18日（日）13:30～
- ・場 所：大治町立公民館 講堂・体育室
- ・内 容：第一部 サックスコンサート
第二部 パーティー＆ライブ

出演：『sax quartet METEOR』によるサックス四重奏（第一部）

『Elenor-Shee』によるヴォーカルライブ（第二部）

※ 音楽鑑賞会では、普段あまり聴く機会のない生の演奏を通して、心身ともにリフレッシュな気分を味わっていただけました。

○ 国民文化祭事業

愛知県で第31回国民文化祭・あいち2016が開催されたことに伴い、本町においても、全国各地からこども和太鼓集団を募集し、スポーツセン

ターにて「ステージ演奏」や公民館にて「ワークショップ」を行なう「こども和太鼓フェスティバル」を開催したほか、着付け・かつら・化粧等日本舞踊の裏方を町民の方に体験していただくために、「体験してみよう！日本舞踊の舞台裏を実演」を開催し、日本文化のすばらしさを伝える事業を行なった。

・「体験してみよう！日本舞踊の舞台裏を実演」

日 時：10月30日（日）13:30～15:30

場 所：大治町立公民館

内 容：①日本舞踊の解説と実演
②ワークショップ（10名）
③講師による日本舞踊実演

来場者：約250名

・「こども和太鼓フェスティバル」

《1日目》

日 時：11月26日（土）13:00～18:00

場 所：大治町立公民館

内 容：①ワークショップ（20名）
②ワークショップ体験者による発表会

来場者：約100名

《2日目》

日 時：11月27日（日）10:00～16:30

場 所：大治町スポーツセンター

内 容：①こども和太鼓集団による発表会（全19団体）
②フードコート
③巨大太鼓の試し打ち体験

来場者：約2,000人

※ 「体験してみよう！日本舞踊の舞台裏を実演」では、普段は見ることの出来ない日本舞踊の舞台裏を知ること、大治町で活動している日本舞踊について興味・関心を持つきっかけとなりました。また、実際に体験していただくことにより、日本舞踊をより身近なものに感じることができました。「こども和太鼓フェスティバル」では、普段交流することのない全国の子供たちが、和太鼓を通して触れ合う機会となり、心の絆を和太鼓で繋げることができました。また、参加団体ごとに、地域の音色の違いもそれぞれ感じることができました。

○ 文化協会について

27 団体が加盟する文化協会は、文化芸術に関する各種の事業運営に協力し、会員相互の親睦と教養を深め、本町文化の向上に貢献するとともに、文化の拠点となるよう魅力ある活動を推進している。

会員数 4 1 5 名

《主催事業》

- ・ 総会 4 月 9 日 (土)
- ・ 音楽芸能祭 7 月 3 日 (日) 36 組参加 来場者延べ 600 名
- ・ 第 39 回文化展、第 25 回菊花展 11 月 5 日 (土)、6 日 (日) 来場者延べ 600 名
- ・ 『つるし飾り展』 2 月～3 月 3 日 町内公共施設、マリオットアソシアホテル
- ・ 機関誌「文化せんだん」発行 3 月 (町内各戸配布)
- ・ 文化推進事業～加盟団体による 1 日体験教室等～
 - 5 月 2 8 日 (土)・2 9 日 (日) 大治町さつき展 (盆栽クラブ)
 - 6 月 2 2 日 (水) 作ってみようつるし飾り (雅の会)
 - 7 月 2 3 日 (土) 箏の一日体験教室 (箏曲クラブ)
 - 8 月 3 日 (水) 読み聞かせ (婦人会読書クラブ)
 - 9 月 1 6 日 (金) 大正琴体験教室 (大正琴クラブ)
 - 9 月 2 4 日 (土) 大治町吟葉流詩吟クラブ発表会第 30 回一吟会 (詩吟クラブ)
 - 1 0 月 1 日 (土) 世界の名曲に親しむ (コーラスクラブ)
 - 1 0 月 2 0 日 (木) 短歌一日教室 (短歌クラブ)
 - 1 1 月 1 9 日 (土) 親子料理教室 (婦人会料理研究会)
 - 2 月 4 日 (土) 音楽芸能一日体験教室
(新舞踊クラブ・こどものおどりクラブ・うぐいす友和会)
- ・ 常任理事会 4 月 5 日 (火)、4 月 2 1 日 (木)、5 月 2 6 日 (木)
7 月 2 1 日 (木)、1 0 月 6 日 (木)、2 月 3 日 (金)
- ・ 理事会 4 月 2 8 日 (木)、8 月 4 日 (木)、1 0 月 1 3 日 (木)
2 月 1 1 日 (土)
- ・ 役員交流研修会 5 月 1 6 日 (月) 郡上方面
- ・ 会員交流会 2 月 2 5 日 (土) マリオットアソシアホテル

《共催事業》

- ・ 1 2 月 1 8 日 (日) クリスマスコンサート&パーティー
- ※ 設立 2 3 年目を迎えた文化協会は、多くの事業を展開し、本町文化芸術の向上に貢献すると共に、『つるし飾りのまち 大治』を目指して、会員相互で協力しあい魅力ある文化活動の拠点となるよう取り組みました。

○ 婦人会について

会員相互の親睦と教養を深め、地域の連帯及び女性の資質向上と融和を図ることを目的とし、達成するために様々な事業を実施した。

会員数 1 1 9 名

- ・ 総会 4 月 2 日 (土)
- ・ 健康シンポジウム～美しく元気に～ 5 月 14 日 (土) 参加者延べ 150 名
- ・ 書き初め大会 1 月 5 日 (木) 参加者延べ 220 名

- ・機関誌「婦人会だより」発行 3月 (町内各戸配布) 年1回
- ・教養事業 ～会員体験教室～ 年6回開催
 - 4月16日(土) ごきぶり団子づくり
 - 7月23日(土) 親子農業体験&料理講習会
 - 8月 6日(土) 親子農業体験&料理講習会
 - 9月13日(火)・28日(水)
 - 10月 4日(火)・26日(水)
 - 11月 9日(水)・22日(火)
 - 12月 7日(水)・13日(火)
 } リフォーム教室(二部式着物作り)
- 11月30日(水) 一日手芸教室(干支飾り作り)
- 1月13日(金) ひな飾りリース作り
- ・執行委員会
 - 4月12日(火)、 8月23日(火)、 1月14日(土)
- ・役員会
 - 4月 2日(土)、 9月 6日(火)、 1月14日(土)
 - 2月15日(水)
- ・会員視察研修等
 - 6月14日(火)

※ 婦人会では、会員以外の町民が参加できる事業として、27年度に引き続き『健康シンポジウム』と『書き初め大会』を開催し、子どもから高齢者まで男女を問わず多くの方々に参加していただきました。

○ 大治太鼓保存会について

伝統ある大治太鼓の保存及び後継者の育成に努めるとともに、太鼓を通じて青少年の健全育成並びに明るい町づくりを図るため様々な事業を実施した。

会員数136名

- ・ 5月13日(金) 総会
- ・ 8月28日(日) 大治太鼓発表会 来場者延べ700名
- ・ 役員会
 - 4月26日(火)、 6月 7日(火)、 7月 5日(火)、
 - 7月28日(木)、 8月18日(木)、 8月25日(木)、
 - 9月 3日(土)、10月 1日(土)
- ・ 公民館太鼓教室
 - 4月 2日(土)、 4月16日(土)、 5月 7日(土)、
 - 5月21日(土)、 6月 4日(土)、 6月11日(土)、
 - 7月16日(土)、 7月30日(土)、 8月20日(土)、
 - 9月 3日(土)、 9月17日(土)、 9月24日(土)、
 - 10月 1日(土)、10月15日(土)、10月22日(土)、

1 1 月 1 9 日（土）、1 2 月 2 日（金）、1 2 月 1 6 日（金）、
1 月 2 0 日（金）、1 月 2 1 日（土）、2 月 4 日（土）、
2 月 1 8 日（土）、3 月 4 日（土）、3 月 1 8 日（土）

・各小学校のクラブ活動指導 年間 3 5 回

・各種イベントへの出張演奏

4 月 3 0 日（土）津島藤まつり

5 月 5 日（木）とだがわまつり

6 月 5 日（日）なごや水フェスタ

7 月～8 月コミュニティ盆踊大会

7 月 2 1 日（木）海部地区 in セントレア

8 月 6 日（土）サマーフェスタへいわ

8 月 7 日（日）福祉施設慰問

9 月 1 9 日（月）大治町敬老会

1 0 月 8 日（土）愛知県老人スポーツ大会

1 0 月 1 0 日（月）秋まつり

1 0 月 1 6 日（日）大治南小コミュニティ祭り

1 0 月 3 0 日（日）国民文化祭ウエルカムイベント

1 1 月 5 日（土）白山開山 1300 年・霊峰白山太鼓まつり

1 1 月 6 日（日）平和まつり

1 1 月 1 3 日（日）ふれあいフェスティバル

1 1 月 2 6 日（土）こども和太鼓フェスティバルワークショップ

1 1 月 2 7 日（日）こども和太鼓フェスティバルステージ演奏

2 月 2 6 日（日）年輪のつどい、3 月 2 6 日（日）さくらまつり

・親睦会等

1 2 月 3 日（土）保存会会員及び保護者会会員による親睦会

1 2 月 1 6 日（金）子どもを中心としたクリスマス会

※ 公民館太鼓教室や小学校のクラブ活動への指導を通じて、技法の伝承、
後継者の育成に努めると共に、大治太鼓発表会では、日頃の練習成果を
町内外から来場された 7 0 0 名の聴衆の前で披露しました。

（５）読書活動推進事業

○ 「大治読書の日」の設定

子どもから大人まで、本に親しみ本とともにある心豊かな生活を目指すた
めに「大治読書の日」設定し、広く周知をしました。

・ 1 1 月の第 1 土・日曜日

※ 小学校では、担任、縦割り活動での上級生による読み聞かせや一斉読書
などの取組を行いました。学校で読んだ本についての話題を家庭でも共有
してもらったことで本に親しむよい機会となりました。

(6) 公民館事業

○ 公民館講座

町民の皆さんに生涯学習の場を提供するため、公民館講座を年間3講座、前期8講座、後期9講座を下記のとおり開催しました。

・年間

講座名	対象	開催回数	定員	受講者数	申込率	備考
こども英語教室	3～5歳児	10回	15名	10名	67%	
華道教室	18歳以上	12回	20名	12名	60%	
将棋入門教室	小学生以上	12回	12名	15名	125%	

・前期：5～9月

講座名	対象	開催回数	定員	受講者数	申込率	備考
親子カンガルー教室	2～3歳児と親	5回	30組	16組	53%	
赤ちゃん&ママのふれあい教室	6ヶ月以上1歳までの子と親	4回	12組	12組	100%	
英語で遊ぼう	1～2歳児と親	3回	20組	22組	110%	
よいおもちゃの選び方・与え方講座	0～3歳児と親	1回	15組	1組	7%	中止
親子ふれあいパン工房	小学生と親	1回	12組	12組	100%	
星空教室	小学生以上～一般	1回	30名	21名	70%	
地球市民教室	小学生以上	1回	20名	9名	45%	
焼きたてパン工房	18歳以上	4回	24名	12名	50%	
ネイルアート教室	18歳以上	2回	20名	9名	45%	

・後期：10～3月

講座名	対象	開催回数	定員	受講者数	申込率	備考
楽しい!絵本とおもちゃの講座	0～1歳児と親	2回	15組	11組	73%	
親子カンガルー教室	2～3歳児と親	5回	30組	25組	83%	
赤ちゃん&ママのふれあい教室	6ヶ月以上1歳までの子と親	4回	12組	15組	158%	19組
こどもクッキング	小学3～6年生	1回	24名	21名	88%	
星空教室	小学生以上～一般	1回	30名	15名	50%	
親子でコンピュータゲームを作ろう	小学4～6年生と親	3回	10組	10組	180%	18組
親子ふれあい料理教室	小中学生と親	5回	12組	9組	75%	
ボールペン・筆ペン教室	18歳以上	3回	15名	15名	100%	
カラダ・リラクゼーション教室	18歳以上	4回	15名	3名	20%	中止
おいしいパン&ケーキ作り教室	18歳以上	4回	24名	14名	58%	

※ 小学生以上または乳幼児や小学生とその親を対象とした講座については、前後期と年間講座併せて16講座募集したところ、内8講座で、定員の8割以上の申込率がありました。18歳以上を対象とした一般向け講座では、前後期併せて6講座募集したところ、定員の8割以上の申込率があったの

は、内 1 講座のみで、前期講座で計画した「よいおもちゃの選び方・与え方講座」後期講座で計画していた「カラダ・リラクゼーション教室」については、申込者が過半数に及ばず、開催中止となりました。そのうち、前期講座で計画した「よいおもちゃの選び方・与え方教室」については、後期講座で「楽しい！絵本とおもちゃの講座」として、絵本とおもちゃ選びの内容に変更したところ、申込率 73% となり、開催しました。

一般の方を対象にする場合、学生や勤務されている方が多いので、平日の夜や土曜日（または日曜日）で 3 講座開催しました。

次年度以降の課題として、まずは公民館講座の認知度を上げるべく、町内の施設等様々の場所での周知に努めます。また、参加しやすい講座の開催日時並びに、開催回数を検討するとともに、内容や目的等を明確にし、生活スタイルが多様化している住民のニーズに伴った講座内容であるとともに、生涯学習のきっかけにつながる、さらには将来的にクラブ化されるような講座を企画していく必要があります。

○ 公民館貸館業務

町民の皆さんに生涯学習の場として施設を活用いただくため、講堂・体育室、講義・会議室、講習・工作室、視聴覚室、和室を貸館しています。28 年度の各部屋の利用状況は、下記のとおりです。

- ・平成 28 年度大治町立公民館施設利用状況（開館日数 293 日）
（部屋別）

部屋名	利用人数（人）	利用回数（回）	1 回当たり（人）	1 日平均（人）
講堂・体育室	18,397	380	48.4	62.8
講義・会議室	7,133	262	27.2	24.3
講習・工作室	3,409	382	8.9	11.6
和室	5,716	491	11.6	19.5
視聴覚室	4,546	323	14.1	15.5
合計	39,201	1,838	21.3	133.8

- ・平成 28 年度大治町立西公民館施設利用状況（開館日数 295 日）
（部屋別）

部屋名	利用人数（人）	利用回数（回）	1 回当たり（人）	1 日平均（人）
会議室	2,352	145	16.2	8.0
集会室	1,872	73	25.6	6.3
合計	4,224	218	19.4	14.3

(7) 図書室整備事業

平成26年9月からパソコンやスマートフォン等の端末機から蔵書確認並びに予約ができるシステムに切り替わり、町広報・ホームページで住民への利用案内等を行ったが、昨年度に比べ利用者数並びに貸出冊数は微減しましたが、1人当たりの貸出冊数は微増しております。

また、愛知県図書館との協力貸出制度始め県内外の図書館等との相互貸借制度を結んでいる図書館を通じての利用は増加しました。

今後も引き続き町内外の方に協力貸出等を積極的に利用していただきながら、図書室をより気軽に快適に利用していただく環境整備に努めるとともに町内の各機関を通じて利用の呼びかけをし、利用者数等の更なる増加を目指します。

蔵書資料数	利用者数	貸出人数	貸出冊数
52,422 冊	14,812 人	12,657 人	32,945 冊

(H29.3.31 現在)

(8) 社会教育講座

住民の皆さんに、郷土の歴史を学ぶ場を提供し、ふるさとへの愛着をより深めていただく歴史講座を開催しました。

○ 歴史講座

- ① 9月 3日(土) 「海部地域から歴史を読みなおす」

講師：愛西市教育委員会 石田泰弘氏

- ② 9月17日(土) 「大治町の神楽」

講師：町職員 学芸員

- ③・④ 10月8日(土)、22日(土)

「江戸時代の大治町域について(新川開削など)」

講師：中部大学人文学部歴史地理学科 教授 篠宮雄二氏

- ⑤ 11月12日(土)、19日(土) 「町内フィールドワーク」

講師：町職員 学芸員

※ 歴史講座では、江戸の時代の海部郡大治町(旧海東郡)はどんな地域だったのか、新川開削への経緯や工事はどう進んだのか、どんな人物が統治していたのか等々をテキスト、映像を用いて詳しく説明を受け、また、フィールドワークでは実際に町内各所を散策することにより、改めて大治町は歴史文化の色濃い町であることを再認識しました。

3 健やかな体と心を育み、たくましく生きることができる力の育成

～自己効力感～

(1) 防災教育の推進

児童生徒が自らの命を自分で守り、災害時にもたくましくいきぬくことができるよう、防災教育の推進に向けた取組を実施しました。

○ 「学校における防災教育・防災マニュアル」の策定

学校における「防災計画」に加え、あらゆる災害から児童生徒を守るための総合的なマニュアルの策定に向け、防災担当者打合せ会を開催しました。

・ねらい

- ① 自然災害の恐ろしさ及び防災対策の必要性を学び意識の向上を図る
- ② 災害が起こったときに身の安全を守るための指針を策定する
- ③ 被害を最小限に食い止めるために指針に基づいた訓練を繰り返し行う

・防災担当者打合せ会

6月22日（水）	大治町公民館〔防災危機管理課・学校教育課〕
6月29日（水）	大治町公民館〔防災危機管理課・学校教育課〕
8月25日（木）	大治町役場〔学校教育課・学校防災担当〕
3月10日（金）	大治町役場〔学校教育課・学校防災担当〕

○ 学校における防災教室・講演会の開催

学校における防災知識と技能を高め、実践的な力をつけるために、専門家を講師として招き実施した。

・防災教育講演会	9月26日（月）	大治中学校
・防災教室	10月28日（金）	大治小学校
	1月31日（火）	大治小学校

（２）家庭教育推進事業

○ おおはる・ふれあい活動推進協議会

・目的

子ども・家族・地域住民がふれあうことのできる体験活動を実施し、子どもたちのすこやかな成長を図り、家族の絆を深め、地域のつながりを広めるため、設置されています。

・委員

委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱します。

- ① 教育関係者
- ② 学識経験者
- ③ 地域ボランティア関係者
- ④ 福祉関係者
- ⑤ 行政関係者

※ 平成28年度は15名の委員で構成されています。

・協議内容

- ① 体験活動事業の企画及び実施に関すること。
- ② 放課後子ども教室事業の企画及び実施に関すること。
- ③ 家庭教育推進事業の企画及び実施に関すること。

○ 体験活動事業

・ 目的

日常では体験できない自然の中での活動を通じて、自然の大切さを
実感するとともに、心豊かでたくましい子どもを育みます

・ 状況（28年度）

事業名：「ドキドキはるっこ探検隊」

内 容：7月22日（金）事前学習（公民館）

7月28日（木）魚つかみ取り、川遊び体験など（新城）

8月 4日（木）琵琶湖歴史学習、湖水浴体験（琵琶湖）

8月 9日（火）体験のまとめ、グループ発表（公民館）

対 象：町内小学校4～6年生 50名

参加者：大治小学校児童 17名

大治南小学校児童 16名

大治西小学校児童 15名

※ 事前学習を取り入れたことにより、当日の体験内容も予習ができ
ていて良かった。ほぼ天候にも恵まれ、予定通りの内容で実施でき
ました。

○ 家庭教育推進事業

・ 状況（28年度）

事業名：「親子でつくろう防災食&竹馬」

～みんなで芋煮会&自然の竹を使って遊ぼう～

日 時：10月23日（日）11:30～16:00

場 所：八ツ屋防災コミュニティーセンター

内 容：親子で防災食のごはんや芋煮の鍋づくりを体験し、その
あとに自然の竹で竹馬などを作るなど、調理や遊びを通し
て親子のコミュニケーションづくりの機会を提供した。

対 象：町内の小学校とその保護者 54人（児童24人、保護者30人）

参加児童：大治小学校 12名

大治南小学校 1名

大治西小学校 11名

※ 天候に恵まれ、普段の生活の中では体験できないような体験を通
し、親子で楽しむ姿がみられ、親子の絆の大切さを実感できたので
はないかと感じられました。

（3）スポーツ推進委員会事業

○ 町民はつらつウォーキング

愛知万博瀬戸会場にもなった海上の森でウォーキングを楽しみました。
自然豊かな森林や農地、水辺がありオオタカやシデコブシなどの様々な動

植物が生息する森を約3時間かけて散策しました。

- ・期 日 11月19日(土)
- ・場 所 海上の森(瀬戸市)
- ・参加者 44人
- ・スポーツ推進委員 5人

※ 標高差200mほどの登山道を無理のない行程で計画し、休憩をとりながらウォーキングを楽しみました。今年度は天候に恵まれず少々残念でしたが、開催年によって申込者数に違いはあるものの、今年度も定員を超える申込があり盛況でした。

○ ニュースポーツ教室

ニュースポーツとは「誰もが、いくつからでも、いつまでもでき、競うことよりも楽しむことを主とするスポーツ」です。初めての方でもすぐに楽しむことができ、ラージボール卓球とソフトバレーボールを実施しました。

- ・期 日：5月26日(木)、6月24日(金)、7月22日(金)
8月25日(木)、9月29日(木)、10月27日(木)
- ・場 所：大治町スポーツセンター メインアリーナ
- ・参加者：申込者数 20人、1回あたり参加者数 13人

※ ラージボール卓球は少し大きめのピンポン球を使い、ネットも高く設置するため変化が少なく比較的容易にラリーが続きます。また、ソフトバレーボールは柔らかい大きめのゴムボールを使用するため、サーブやスパイクの恐怖感があまりなくレシーブやトスが容易にでき、チームプレーを体感できます。種目を2つに絞り毎回開催したことにより、回数を重ねる毎に上達して、卓球やソフトバレーボールが身近に感じられることができました。

(4) 体育協会事業

○ 各種スポーツ教室

スポーツの普及や競技人口の拡大を図るため、スポーツ教室を開催しました。

教室名	日 時	場 所	参加者数
柔道①	4月 水曜日 午後7時から4回開催	中学校 柔剣道場	12人
空手道 (和道会)	4月・5月 土曜日 午後6時30分から4回開催	スポーツセンター サブアリーナ	5人
合気道	5月 月曜日 午後7時15分から3回開催	中学校 柔剣道場	8人
	5月 金曜日 午後7時から4回開催	スポーツセンター 武道場兼軽運動室	
バドミントン	5月・6月・7月 木曜日 午前9時40分から10回開催	スポーツセンター メインアリーナ	5人

太極拳初心者	5月・6月 金曜日 午前9時50分から6回開催	スポーツセンター 会議室兼研修室	10人
バウンドテニス	7月 土曜日 午前10時から4回開催	スポーツセンター サブアリーナ	9人
卓球	7月・8月 土曜日 午後1時30分から5回開催	スポーツセンター サブアリーナ	10人
ゲートボール	10月24日～28日 午前9時10分から5回開催	多目的スポーツ 広場	2人
柔道②	3月 水曜日 午後7時から5回開催	中学校 柔剣道場	11人

※ 教室を主管する体育協会加盟の各クラブ員が指導にあたりました。体験目的で参加された方の中から教室終了後にクラブに入会される方もあり、体育協会の会員増加に繋がるような教室を行っています。

○ 各種スポーツ大会

日ごろの練習の成果を競うために、スポーツ大会を開催しました。

大会名	期 日	場 所	参加者数
第39回町民ソフトテニス大会	4月10日（日）	中学校テニスコート	46人
第31回町民ゲートボール大会	4月18日（月）	多目的スポーツ広場	28人
第27回町民グラウンドゴルフ大会	5月8日（日）	西小学校運動場	104人
第40回町民ソフトボール大会	5月15日（日）	町営野球場 中学校運動場	153人 (8チーム)
第46回町民卓球大会	5月15日（日）	スポーツセンター	38人
第40回町民バレーボール大会	6月19日（日）	スポーツセンター	103人 (10チーム)
第28回町民バウンドテニス大会	8月6日（土）	スポーツセンター	39人
第36回町民柔道大会	10月16日（日）	スポーツセンター	70人
第36回町民剣道大会	12月4日（日）	スポーツセンター	55人
第36回町民バドミントン大会	2月5日（日）	スポーツセンター	32人

※ 経験の浅い方や子どもの部門を設けるなど、誰もが参加しやすい雰囲気のある大会を目指します。また、新たな参加者を各クラブの会員増加に繋げていきたいです。

○ 各種スポーツ行事

スポーツの振興を図るため、総合開会式及び町民ギネス大会、町民体力テストを開催しました。

行事名	期 日	場 所	参加者数
総合開会式	4月3日（日）	スポーツセンター	19の加盟団体が参加
各種大会で優秀な成績を収められた方や体育の振興発展に寄与された方を表彰した。			
第25回町民ギネス大会	6月5日（日）	スポーツセンター	530人
「紙きりむし・輪投げ」など8種目を実施しました。			

第 8 回町民体力テスト	10 月 10 日 (祝・月)	スポーツセンター	260 人
「反復横とび・20mシャトルラン」など7種目を実施した。			

※ 内容の検討を行い、限られた助成金を有効活用するために魅力ある行事を展開して体育協会の事業及び活動をPRしていきます。

○ 愛知駅伝

2005 年に開催された「愛知万博」について、メモリアルイベントを通じて次世代へ語り継ぐとともに、県内市町村の交流、県民スポーツの振興等を目的として開催され、県内 54 チームが市と町村の部に分かれて 9 区間 28.7km で競いました。

- ・期 日 12月3日(土)
- ・場 所 愛・地球博記念公園(長久手市)
- ・参加者 選手18人、来賓18人
スポーツ推進委員 5人、体育協会 4人
- ・結 果 町村の部 第11位

※ 申込者が少ない選手選考区間もあり、申込者増加に繋がるような施策を行う検討が必要となっています。

(5) スポーツ少年団事業

○ 各種スポーツ大会

日ごろの練習の成果を競うために、スポーツ大会を開催しました。

大会名	期日	場 所	参加者数
第76回大治町スポーツ少年団野球大会	10月2日(日)	町営野球場	22人
第10回大治町スポーツ少年団柔道大会	10月16日(日)	スポーツセンター	32人
第73回大治町スポーツ少年団バレーボール大会	10月22日(日)	スポーツセンター	26人
第77回大治町スポーツ少年団サッカー大会	12月4日(日)	西小学校	100人

※ 団員が減少傾向にある少年団があり、団員の増加に繋がるような施策を行う必要があります。

○ 各種スポーツ行事

団員の活躍を激励するため結団式・卒団式を開催しました。また、応急救護に対する意識を高めるため応急救護講習会を開催しました。

行事名	期日	場 所	参加者数
結団式	4月29日(祝)	スポーツセンター	160人
「誓いのことば」など1年間の活躍を誓い行った。			
応急救護講習会	7月3日(日)	スポーツセンター	40人
指導者・母集団の方が参加。「熱中症・日射病」等の講演、AEDの操作実習を行った。			
卒団式	3月5日(日)	スポーツセンター	188人
「卒団員の感想発表・在団員の送ることば」など1年間の活躍を称え合った。			

※ 少年団本部役員会で内容の検討を行い、限られた助成金を有効活用するために、魅力ある行事を展開して、スポーツ少年団のアピールをしていきたいです。

(6) スポーツセンター講座事業

体力づくりや健康づくりを推進するためにスポーツ課主催のスポーツセンター講座を開催し運動をする機会の提供を図りました。

○ ワクワク・もりもり体操教室

教室名	開催日	曜日	会場	対象年齢	定員	受講者数
ワクワク体操教室 木曜コース	全40回	木	17:00～17:50 サブアリーナ	年中・年長	16人	12人
ワクワク体操教室 金曜コース	全40回	金	17:00～17:50 サブアリーナ	年中・年長	16人	14人
もりもり体操教室 木曜コース	全40回	木	18:00～19:00 サブアリーナ	小学1～4年生	16人	15人

○ 年間スポーツスクール

教室名	開催日	曜日	会場	対象年齢	定員	受講者数
バスケット ボールスクール	全30回	月	16:30～18:00 メインアリーナ	小学3・4年生	30人	40人
			18:00～19:30 メインアリーナ	小学5・6年生	30人	38人
	全24回	月	19:00～20:30 メインアリーナ	中学生	30人	27人
ハンドボール スクール	全30回	金	17:30～19:00 メインアリーナ	小学4～6年生	30人	28人
			19:00～20:30 メインアリーナ	中学生	30人	49人

※ 今後は、総合型地域スポーツクラブへ移行していきます。

○ 夏休み子どもスポーツチャレンジ

教室名	開催日	曜日	会場	対象年齢	定員	受講者数
鉄棒	7/24	日	10:30～12:00 サブアリーナ	小学1～2年生	20人	20人
とび箱			13:30～15:00 サブアリーナ	小学1～2年生	20人	20人
とび箱			15:30～17:00 サブアリーナ	小学3～5年生	20人	20人
とび箱	7/31	日	10:30～12:00 サブアリーナ	小学1～2年生	20人	20人
鉄棒			13:30～15:00 サブアリーナ		20人	20人
鉄棒			15:30～17:00 サブアリーナ	小学3～5年生	20人	20人
鉄棒					20人	20人

※ 前年度から引き続き実施し、定員を超える申込があり、人気講座として定着してきました。

○ 水泳教室 3小学校のプール一般開放と同時に開催

教室名	開催日・曜日	時 間 場	使用コース	定員	受講者数
水 泳	8/5（金）～ 8/8（月）	10:00～10:50	低学年プール	20 人	19 人
		大治小学校			
		13:00～13:50	2 5 mプール	20 人	19 人
		大治小学校			
水 泳	8/19（金）～ 8/22（月）	10:00～10:50	低学年プール	20 人	19 人
		大治南小学校			
		13:00～13:50	2 5 mプール	20 人	19 人
		大治南小学校			
水 泳	8/26（金）～ 8/29（月）	10:00～10:50	低学年プール	20 人	20 人
		大治西小学校			
		13:00～13:50	2 5 mプール	20 人	20 人
		大治西小学校			

※ 3小学校で開講しました。

（7）総合型地域スポーツクラブ スポーツプラスおおはる事業

「大人から子どもまで、いつでも、いつまでも加入できます。おもしろく、気軽にスポーツに参加できる環境をつくります。ハッピーでプラスαの毎日をおくるために、がんばるみなさんを応援します」を基本理念に、平成27年2月8日設立されました。

年間講座を19講座、短期講座を6講座、イベントを2事業、理事会を4回開催し、様々な世代に運動に親しんでいただけるよう運営しています。

○ 年間講座

講座名	開催日	曜日	時 間	対象年齢	定員	受講者数
はじめてのちびっこ体操 ひよこコース	全24回	金	10:45～11:45	2歳児と保護者	25組	13組
はじめてのちびっこ体操 コアラコース	全24回	金	9:30～10:30	3歳児と保護者	25組	23組
楽しい幼児体操教室 ひまわりコース	全22回	月	16:00～17:00	年少	24人	26人
楽しい幼児体操教室 うさぎコース	全22回	月	16:00～17:00	年中	24人	25人
楽しい幼児体操教室 つばめコース	全22回	木	16:00～17:00	年長	24人	24人
小学生運動能力アップ 教室	全22回	木	16:00～17:00	小学1・2年生	24人	19人
リラックスヨガ	全24回	月	10:00～11:00	高校生以上	20人	31人
カーヴィーヨガ & ピラティスエクササイズ	全24回	木	10:00～11:00	高校生以上	20人	29人
ビューティーヨガ	全24回	月	14:00～15:00	高校生以上	20人	11人

アロハ！ フラダンス初級	全 24 回	木	9：30～10：30	高校生以上	20 人	19 人
アロハ！ フラダンス中級	全 24 回	木	10：45～11：45	高校生以上	20 人	18 人
からだすっきり バレトン	全 24 回	月	10：45～11：45	高校生以上	20 人	24 人
ヘルシーフィットネス	全 24 回	木	13：00～14：00	高校生以上	20 人	17 人
スポーツ吹矢	全 24 回	月	14：00～15：00	高校生以上	20 人	23 人
いきいき ウェルネスエクササイズ①	全 22 回	火	9：30～10：30	高校生以上	25 人	27 人
いきいき ウェルネスエクササイズ②	全 22 回	火	9：30～10：30	高校生以上	25 人	26 人
スマイルエクササイズ①	全 22 回	火	10：45～11：45	高校生以上	25 人	22 人
スマイルエクササイズ②	全 22 回	火	10：45～11：45	高校生以上	25 人	28 人
ロコモチャレンジ 接骨院お勧め体操	全 24 回	金	9：30～10：30	高校生以上	20 人	23 人

※ 会場はサブアリーナ、武道場、会議室を使用しました。新たな年齢層が参加しやすい講座を増やすことが課題です。

○ 短期講座

講 座 名	開催日	曜日	時 間	対象年齢	定員	受講者数
フィットネスボクシング	5 月～7 月全 4 回	日	14：00～15：00	中学生以上	40 人	9 人
ムーンライトヨガ	6 月～7 月全 4 回	木	19：15～20：15	中学生以上	40 人	31 人
ルディックウォーキング	7/10	日	9：30～11：30	小学生以上	40 人	18 人
鉄棒マスター教室	10 月～11 月全 2 回	日	9：30～10：30	小学 1・2 年生	20 人	20 人
とび箱マスター教室	10 月～11 月全 2 回	日	10：45～11：45	小学 1・2 年生	20 人	11 人
ムーンライトヨガ	10 月～11 月全 4 回	火	19：15～20：15	中学生以上	40 人	40 人

※ 年間講座へ繋げていけるような講座を見極める必要があります。

○ イベント事業

行事名	期日	場 所	参加者数
エンジョイプラス ウォーキング	5 月 22 日（日）	三重県いなべ市	21 人
第 2 回ジョギング祭	12 月 11 日（日）	庄内川河川敷公園、散策路及び庄内川右岸堤防	69 人

※ 会員増加に繋がる企画をしていきます。

（８）社会体育施設運営事業

スポーツの普及発展と町民の健康保持・体力増進並びに親睦を図るため、スポーツセンターをはじめとし、町営野球場、多目的スポーツ広場、小中学校体育施設などの利用促進や環境整備に努めました。

平成28年度のスポーツセンターの部屋や施設、夜間照明施設の利用状況は下記のとおりです。

○ 平成28年度スポーツセンター等施設利用状況

・スポーツセンター

部 屋 名	利用人数(人)	利用回数(回)	1回当たり(人)	1日平均(人)
メインアリーナ	53,345	1,344	39.69	180.83
サブアリーナ	12,510	612	20.44	42.40
選手ミーティング室	4,911	584	8.4	16.65
会議室兼研修室	3,212	282	11.39	10.89
武道場兼軽運動室	13,284	596	22.28	45.03
合 計	87,262	3,418	25.53	295.80

※ 開館日数 295 日

施 設 名	利用人数(人)	1日平均(人)
トレーニング室 ※1	34,527	117.04
ランニングコース※2	6,081	22.86
合 計	40,608	

※1 営業日数 295 日 ※2 開放日数 266 日

・夜間照明施設

施 設 名	日中(回)	夜間(回)	計(回)
町営野球場	288	57	345
中学校	107	176	283
(内訳)・運動場	0	16	16
・テニスコート	107	160	267
合 計	395	233	628

○ 学校プール開放

各小学校のプールを各7日間計21日間一般開放し、この期間内には水泳教室も開催しました。また、海部東部消防署の協力により、救命胴衣や浮き輪の使用の仕方などの水の事故に関する救助実演を実施しました。

【開放状況】

小学校名	開放期間	人数(延べ)	1日平均
大治小学校	8月 3日から 9日	431人	61.5人
大治南学校	8月17日から23日	451人	64.4人
大治西小学校	8月25日から31日	579人	82.7人

※今年度から3小学校で実施することとなり、延べ1,461人の利用がありました。

4 子どもの成長を、世代をこえてみんなで見守ることができるまちづくり ～ 郷土愛 ～

(1) 文化財保護事業

○ 町フィールドワークについて

町内小中学校に初めて赴任した教職員を対象に、町内施設や文化財・歴史遺産についての見識を深めるとともに、今後の教育活動に生かすことを目指して、フィールドワークを実施しました。

- ・期 日：8月9日（火）
- ・場 所：明眼院、自性院、圓長寺、佐屋路、公民館など
- ・参加者：町内教職員 16名
- ・内 容：町内の文化遺産や施設の見学

※ 町の歴史や文化財の所在地を実際に見学してもらい、それらを守り伝えてきた所有者からの話を聞くことにより、教員の町の歴史文化に対する理解が深まり、教育活動に寄与することができました。

○ 常設展示について

歴史民俗資料室の閉室に伴い民具などを見学する場がなくなったことから、公民館に訪れた幅広い年齢層の方々に常時見学していただけるように扇骨業の紹介と民具を展示した。民具は、季節に合わせたテーマを設定し、部分ごとに展示替をして、より多くの民具を見学できるようにしました。

- ・場 所：大治町立公民館
- ・内 容：町内の民俗資料の展示
- ・展示替： 4月 1日～ 「旅に出よう」
10月19日～ 「衣服に関する道具」
3月10日～ 「祝いのうつわ」

※ 扇骨業に使われる道具や製品の実物を展示することによって、町の伝統産業への理解を深めていただけた。民具に関しては、使っていた世代には懐かしく当時を思い出し、若い世代には過去を学ぶ機会となった。「大治町の扇骨業」パンフレット持ち帰り数 40枚。

○ 「昭和のくらし」展について

歴史民俗資料室の閉室に伴い民具などを見学する場がなくなったことから、児童に郷土学習の場を提供することを主な目的に西公民館で開催し、一般にも開放しました。

- ・期 日：2月14日（火）～26日（日）
- ・場 所：西公民館
- ・参加者：町内教員及び児童388名、一般120名
- ・内 容：町内の民俗資料の見学

※ 町に寄贈された民具などを見学してもらい、説明することで、児童への郷土学習や「昔の道具」の単元に関わる教育活動に寄与することができました。

○ 民俗調査

町内の秋祭りに神楽の引き回しが行われている地区で、昨年度よりも詳しく祭礼の風景・屋形の撮影を行うとともに、聞き取りを行い情報収集した。また、三本木・砂子地区は同時に景観調査も行い、情報収集した。

- ・期 日：10月2日（日）、9日（日）
- ・対象地区：花常、堀之内、三本木、砂子（川崎、東部、西部、中部）
- ・内 容：祭礼の調査

※ 町内における祭礼の実施状況や景観の調査をすすめることで、今後の文化財保護事業の充実を図ることが期待できます。

○ 文化講座「能と能面のたのしみ」について

町内で長年にわたって活動をしている能面打ち師で研究家の講師から、能の楽しみ方、能の歴史などを、わかりやすく学ぶ講座を開催しました。

- ・期 日：6月11日（土）・18日（土）
- ・場 所：大治町立公民館
- ・参加者：29名

※ 講師が製作した能面を間近に見ながらの講座により、町内の優れた技術をもつ方の存在を知っていただくことができました。

○ 郷土文化認定要綱の制定について

町内で継承されてきた伝統的な芸能や工芸技術を永く守り伝えるために、郷土文化認定要綱を制定しました。

- ・施行日：9月1日（木）

施行後に申請のあった2件について認定することとなり、1月17日に認定書交付式を行いました。

- ・工芸技術（能面制作） 保田紹雲
- ・芸能・奏楽（神楽太鼓） 大治太鼓保存会

※ 文化財指定を未だ受けていないものにも目を向け、町内における芸能・工芸技術活動を後押しすることで、埋もれている活動を発掘し、郷土への愛着をもっていただくことが期待できる。

（2）学校支援地域本部事業（はるボラフレンズ）

学校が必要とする活動について、地域ボランティアの方々の協力を得ながら学校運営を行うため、学校とボランティアの間を調整するコーディネーターと補助員を配置し、広報活動、ボランティア登録票の作成、ボランティア

活動等を行いました。また、中学3年生の希望者を対象にした休日の学習支援活動、スタディーサポートクラブ（SSC）を本年度より開始しました。

○ ボランティア人数

- ・学校支援地域本部コーディネーター 1人
- ・コーディネーター補助員 1人
- ・ボランティア登録者数 115人

○ ボランティア年間活動延べ人数

- ・大治小学校 126人
- ・大治南小学校 343人
- ・大治西小学校 401人
- ・大治中学校 69人
- ・スタディーサポートクラブ 163人

○ ボランティア各学校年間活動日数

<授業の補助>

- ・大治小学校 11日
- ・大治南小学校 52日
- ・大治西小学校 113日
- ・大治中学校 2日

<放課後学習支援>

- ・大治南小学校 2日
- ・大治西小学校 11日

<環境整備>

- ・大治中学校 2日

<学校行事>

- ・大治小学校 3日
- ・大治西小学校 1日

<スタディーサポートクラブ>

- ・西公民館 23日

<その他>

- ・大治小学校 29日
- ・大治南小学校 0日
- ・大治西小学校 0日
- ・大治中学校 38日

※ 地域住民が学校に入ることによって、学ぶ機会が多くあり、資質の向上並びに地域と関わる必要性や有効性を感じることに繋がりました。また、子どもたちが地域住民に対し、より親しみを持ち、地域住民の学校に対する理解が深まりました。また、地域の支援を得ることで、教職員の負担が軽減され、子ども一人一人に対して、きめ細かい指導を行うことができました。

(3) 子どもの安全対策事業

地域ボランティアのスクールガードONBの会（大治町年輪ボランティアの会）の協力のもと児童の登下校における安全確保がなされました。また、子どもたちのより安全・安心な登下校を確保するため、小学1年生にGPS機能付防犯ブザーの貸与を行いました。

- ・事業費：6,480,280円

- ・ 実 施 校：大治町内全小学校
- ・ 対象児童：小学校１・２年生全員

※ 緊急時には紐を引くことによって、ブザーを鳴らすとともに位置情報のURL付メールが親機に送信され、児童の居場所を特定することができます。また、ボタンを押すことで親機との通話ができます。これらの機能付防犯ブザーを常備することで防犯に役立ちました。

（４）放課後子ども教室事業

○ 事業内容

- ・ 対 象：１年生から６年生までの参加を希望する児童 ６７名
- ・ 活動日及び活動時間：６月～２月
月１～２回 土曜日９時３０分～１１時３０分
- ・ 活動場所：大治町立公民館 ３階 講堂・体育室
- ・ 活動内容
自主的な遊び・学習（ドッジボール、トランプ、宿題、読書等）
季節に合わせた行事（七夕、クリスマス会）
- ・ 活動状況

回	開催日	季節行事	参加児童数
第１回	６月４日		６１人
第２回	６月１８日	七夕まつり	４６人
第３回	７月１６日		５５人
第４回	８月２０日		３６人
第５回	９月３日		４４人
第６回	９月１７日		４２人
第７回	１０月１日		４６人
第８回	１０月１５日		３７人
第９回	１１月１２日	学校行事（大治小学校、大治南小学校）	５人
第１０回	１１月１９日		３０人
第１１回	１２月３日		３６人
第１２回	１２月１７日	クリスマス会	４９人
第１３回	１月２１日		３６人
第１４回	２月１８日		３１人
第１５回	３月４日		４０人
第１６回	３月１８日		４１人
計			６３５人

○ 運営指導体制

自主的な遊び・学習、季節に合わせた行事等も含め、ボランティアグループ「せんだんの会」が運営を行い、児童の活動を支援しました。

コーディネーター：1名 指導員：14名

※ 地域住民で構成するボランティアグループ「せんだんの会」が主体で実施し、子どもたちに地域住民とのふれあいの場を提供することができました。また、協力してくださった「せんだんの会」の方々にとっても地域の子どもたちと知り合う機会となりました。

(5) 青少年健全育成推進事業

○ 青少年健全育成大会

- ・ 日 時：平成28年10月21日（金）午後2時
- ・ 会 場：大治町立西小学校 体育館
- ・ 内 容：西小6年生による学年合唱

講演 トーク&ライブ「そっとやさしく」

（長島りょうがん氏）

- ・ 参加者：各小中学校PTA、民生委員・児童委員、保護司、社会教育委員
その他社会教育団体・一般含め延べ150名が来場。

※ 各学校を大会会場として開催した初めての年度で、三重県生涯学習センター所長、音楽工房「夢のかぼちゃ」代表 長島りょうがん氏をお招きし、60分間の講演を行っていただいた。ピアノやギターを演奏しながらのトークで、笑い涙を交えたトーク&ライブであった。平日の開催ということもあり、今後いかに参加者を増やしていくのか検討していく必要がある。

○ 啓発運動

よその子にも自分の子にも温かい目を向け、地域の子どもは地域が育てるという観点に立って、以下の日程において、啓発活動を実施しました。

- ・ 夏期青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動期間（7/1～8/31）

大治西小学校区地区コミュニティ盆踊り大会及び大治小学校区地区コミュニティ盆踊り大会会場にて「育てよう 大治築く 若い芽を」のスローガンを掲げたカード入りのポケットティッシュを配布。二箇所
で約1,000個配布。

7月23日（土）19：00～ ：大治西小学校校庭

8月 6日（土）19：00～ ：大治小学校校庭

- ・ 冬期青少年の非行・被害防止に取り組む県民運動期間（12/20～1/10）

ピアゴ大治店及びアオキ大治南店にてスローガン入りのポケットティッシュ及びミニカイロを合計300部配布。

12月21日（水） 11：00～ ：ピアゴ大治店、アオキ大治店

・その他期間

大治南小学校区地区コミュニティ祭りの開催にあわせ、会場にて「育てよう大治築く 若い芽を」のスローガンを掲げたカード入りのポケットティッシュを配布。

10月16日（日） 10：00～ ：大治南小学校校庭

5 施設整備

（1）小中学校施設

子どもたちが安心・安全で快適な教育環境で学校生活が送れるよう、次の整備工事等を行いました。

○ 大治南小学校・大治中学校ガス管敷設替え工事

・事業内容 学校敷地内の老朽化したガス管の取替工事

・事業費 大治南小学校 3,816,720円

大治中学校 2,522,880円

※ 経年劣化により老朽化したガス管を地震・腐食に強い硬質塩化ビニール被覆鋼管に取り替える工事を行いました。

○ 大治中学校コンピューター室空調機取替工事

・事業内容 老朽化した空調機の取替工事

・事業費 2,966,760円

※ 老朽化により機能が低下したコンピューター室の空調機を取り替える工事を行いました。

○ 大治中学校南館浄化槽改修工事

・事業内容 故障した水中フロアの改修工事

・事業費 604,800円

※ 浄化槽内に設置された2基の水中フロアのうち1基が故障し、機能低下を起こしていたため、当該水中フロアを取り替える工事を行いました。

○ 大治中学校消防設備改修工事

・事業内容 老朽化した救助袋及び熱感知器等の取替工事

・事業費 1,013,688円

※ 中学校南館3階ベランダに設置された斜降式救助袋並びに体育館の熱感知器及び誘導灯を取り替える工事を行いました。

○ 大治中学校スチームコンベクションオーブン購入

- ・事業内容 老朽化したスチームコンベクションオーブンの更新
- ・事業費 8, 532, 000円

※ 中学校の給食調理室に設置されたスチームコンベクションオーブンが老朽化により故障を繰り返し、調理作業に支障をきたしていたため、当該機器を取り替えました。

(2) 社会教育施設

社会教育施設の利便性を向上するために、次の整備工事を行いました。

○ 館内監視カメラ設備改修工事

- ・事業内容 監視カメラの設備改修
- ・事業費 669, 600円

※ 公民館内の監視カメラの老朽化に伴い、設備の改修工事を実施し、良好な施設環境を整え、利用促進を図るために改修工事を行いました。

(3) 社会体育施設

スポーツセンターをはじめとするスポーツ施設において、町民の健康保持・体力増進並びに親睦を図るため、安全で快適なスポーツライフを送れるように、適切な維持管理を行いました。

主なものとして、スポーツセンターのキャノピー修繕工事を実施し、天井部分をガラス製から不燃シート製へ切り替え、安全性を高めました。

また、メインアリーナの天井調査を実施しました。今後、その結果を踏まえ、安全かつ安心して利用できるよう改修を進めていきます。

○ キャノピー修繕工事

- ・事業内容 キャノピーのガラス屋根から不燃シートへの張替工事
- ・事業費 15, 012, 000円

※ スポーツセンター外側階段のキャノピーの屋根を不燃シートに取替える工事を行いました。

○ 天井調査委託

- ・事業内容 スポーツセンターのメインアリーナの天井調査
- ・事業費 2, 160, 000円

※ スポーツセンターのメインアリーナの天井を建築基準法の改正により現状調査をしました。

V 教育に関し学識経験を有する者による点検・評価（意見）

評価者：初鹿野 正（大治町顧問弁護士・大治中学校評議員）

第1 総論

1 “いきいき大治”教育創造プランについて

教育委員会は、「第4次大治町総合計画」の策定を受け、平成23年から平成27年までの5年間を中間計画として、社会の変化や教育を取り巻く大治町の課題を見極め、児童生徒、保護者や教員、地域の住民にとって今後取り組むべき計画を「平成23年度～平成27年“いきいき大治”教育創造プラン」を策定されました。

一方、私は、これまでも、教育は基本的には長期的視点に立って考えるべきものであり、内容によっては短期的な効果や成果を期待すべきでないと思われる事項や、競争原理、効率的な視点だけで考えるべきではないこともありますが、特に、最近、市場原理主義的な観点から、短期的な成果等を期待する傾向が強まってきているように見受けられることから、これらの点には十分留意して頂きたい旨を申し上げてきました。そして、これらの点については、教育委員会においても十分意識されたものと思われま

2 大治町教育大綱について

また、平成28年3月には、平成26年の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正にともない、大治町長と教育委員会が協議・調整を行い、平成28年度から平成32年度までの5年間を対象期間として、今までの基本理念を継承しつつ、新たな課題や今後育むことが求められる資質・能力をふまえて「大治町教育大綱」が策定されました。（なお平成29年3月には、この大治町教育大綱について、内容は変わらないものの項目の入替が行われております。）かかる「大治町教育大綱」の策定は、教育を取り巻く課題が複雑かつ多様化してきた現状や地域住民の要望等を踏まえて、適切に策定されているものと考えます。

3 平成28年度点検・評価報告書について

平成28年度の点検・評価報告書については、教育大綱にそった目次が入ったほか、多種多様な取組について懇切丁寧な表現と課題の記載がなされており、分かりやすくなっている点は、評価できると考えられます。ただ、いじめ、不登校等についての記載が少ないことと、現在、国を中心として働き方改革が進められておりますが、最近では教職についても小中学校を中心として加重労働が話題となっておりますので、一市町村での対応には困難があることは承知しておりますが、課題に向けて検討したいとの記載があっても良いのではないかとと思われるところです。

第2 各論

1 教育委員会の活動状況について

教育委員会の活動状況としては、目的及びその任務に即した適切な活動がなされているものと考えられます。教育委員会の定例会、臨時会の主な活動状況の記載は、項目のみでは理解が困難な部分について具体的内容が※印により記載されるようになってわかりやすくなっています。今後、より一層わかりやすい記載をお願いしたいと思います。

また、活動状況についての点検・評価を拝見しますと、概ね適切に点検・評価がなされているものと認められます。

教育委員会議においては、大治町教育委員会独自の取組として、定例会において「自由討議」という名称で時間を設け、今日的な教育課題等について、構成員全員で意見交換や議論を深め、共通理解を図るようにしているとのことです。この取組は評価できると考えます。

なお、平成26年度からは国や県の政策や他の市町村の取組を「教育関連ニュース」として取りまとめて掲載し、教育委員に紹介したとのことであります。今後更に活発な意見交換や情報交換がなされるよう期待します。

また、大治町教育委員会の活動内容を町民や地域住民にはっきりと見える形で開示することは、現在では十分開示されているものと考えます。

なお、学校訪問や各行事への出席の状況については具体的にわかりやすく記載されている点は評価できると思います。

おって、教育委員会の教育3課の連携がどのようにとれているかを評価・点検することについては、平成28年度も連携の内容等が独立の項目として記載されており評価できると思います。今後よりいっそう充実した評価・点検をお願いしたいと思います。

2 教育委員会に対する批判について

最近のいじめ問題に関しては、教育委員会という制度自体にも批判が及んでいる状況であり、これらの批判には、内部の事情をよく知らない者による的外れな批判も多いかと思われれますが、真摯に耳を傾けて受け止めるべき意見もあるかと思われれます。また、これらの批判を受けて、教育委員会制度に関する教育関連法が平成26年の通常国会で改正され、平成27年4月から施行されました（ただ、大治町教育長（教育委員）の任期は平成28年9月までであり、平成28年10月1日から全面施行されておりますので、その後の動向にも注目したいと考えます。）。

もちろん、大治町教育委員会においては、これらについても十分な討議がなされており、これらにもとづき適切な活動がなされ自己点検・評価も適切になされているものと認められますが、このような批判もあることを心に留め、より適切な活動がなされるよう期待するところであります。

3 教育委員会の事務の管理・執行状況について

いずれも、教育委員会の基本方針に即して適切・着実に実行がなされ、かつ、点検・評価も概ね適切になされているものと認められます。また、わかりやすく読みやすい表現となっているほか、新たな取組や主な成果等さらには教育3課の連携等についても一定の記載がされ、評価できるものと考えます。

なお、以下に若干の点を指摘させていただきます。

(1) いじめ、不登校等について

いじめについては、現在における重要な社会問題となっており、平成25年度には「いじめ防止対策推進法」が施行されるなど、大治町教育委員会、町内各学校においても十分な取組が必要と思われます。現に、平成28年度においても、教育委員会会議において、いじめ、不登校等の問題についても、毎回の様に議論がなされております。しかし、平成28年度の点検・評価報告書には、わずかに触れられているにすぎません。確かに、個人情報保護の観点からの制約があったとは思われますが、単に概数が記載されているにすぎません。この概数について、前年度との比較、全国との比較、あるいは比較が出来ないのであればその理由等も記載できたのではないかと思います。

この問題が、早期に解決し、特に問題とするほどのことはなかったかもしれませんが、これは本来あってはならないものであることからすると、なお関係者の一層の努力を期待したいところです。しかも、実際には必ずしも数字に現れず顕在化しないいじめも多いのではないかと推察されます。

大治町においては、アンケートや教育相談を実施するなど、いじめの兆候を早期にキャッチするために、それなりの努力はしているものと考えられますが、なお一層の努力をしていただきたいと思います。

特に、いじめの兆候をキャッチした場合には、直ちに関係者が一丸となって適切な対応が取れるよう努力する必要があるものと考えられます。

また、不登校の児童生徒数については、平成28年度の点検・評価報告書の中では、十分な記載がありませんが、今後ともその改善に向けて一層努力をしていただきたいと思います。

- (2) 教職員研修事業として、最近では、若手教員の増加に伴い、少経験者の力量向上が喫緊の課題となっていることから、少経験者を対象に教員の資質向上のため、少経験者研修会を開催し、また、少経験者授業研究会を実施したとのことであります。さらに、「教師は授業で勝負する」とよくいわれているように、教員の授業力向上を目指して、一般教職員の研修会も実施したとのことであります。

少経験者の若手教員や一般教員の力量を高めることは重要であり、この取組は、評価できるものと考えますので、今後も引き続きこの取組をお願いしたいと思います。

- (3) 国際理解教育推進事業として、平成28年度も、ALT を設置したほか、

「イングリッシュキャンプ in 大治」が開催されたとのことでもあります。この点については、いろいろな意見があるかとは思いますが、国際化が進んでいる今日、このような取組も有効なのではないかと思えます。参加者が多くなるように一段の工夫を期待したいと思えます。

(4) 教育相談事業の一つとして、平成24年度より適応指導教室「トラスティ」を開設し、この「トラスティ」対応の専任の職員を雇用して指導に当たっているとのことであり、この「トラスティ」の開設や専任の職員の雇用は評価できるものと考えますので、今後も引き続きこの取組をお願いしたいと思えます。

(5) 教員による体罰の防止も重要な課題です。これについてもいじめ等と同様に注意を怠らないように努力していただきたいと思えます。

(6) 子どもの安全対策事業については、地域ボランティアであるスクールガードの協力を得て適切に対処がされていることが窺えます。特に、子どもたちのより安全・安心な登下校を確保するため、小学1年生にGPS機能付き防犯ブザーの貸与を行ったとのことでもあります。

しかし、帰宅後の交通事故や不審者による被害等に関する保護者等の不安も大きいものと思われますので、学校における安全教育のさらなる徹底や警察等関係諸機関との連携を密に取りつつ、地域にも働きかけ続けるなど、万全の措置を講じていただきたいと思えます。

(7) 東日本大震災や熊本地震等の発生を受けて、学校内における防災計画の見直しや児童生徒に対する防災意識の向上を図ることなどは緊急に行われていることと思えますが、今後も毎年継続的に行っていただきたいと思えます。

(8) 夏休み等の長期の休みの期間中における児童・生徒の安全の確保については、これまでもそれなりの指導等が行われているものと考えられますが、大治中学校生徒において以前の夏に発生した木曽川での痛ましい水難事故の教訓をも踏まえて、安全教育等にも万全の措置を講じていただきたいと思えます。

(9) 厳しい財政事情のなかで制約があることはよく承知していますが、国家百年の大計のもと未来を担う子どもたちのために、必要な教室、実験室、実験材料、図書、備品等の確保に引き続き努力していただきたいと思えます。

平成28年度は、小中学校の施設設備事業として、町内の小中学校において、子どもたちが安心・安全で快適な教育環境で学校生活を送れるよう必要な整備等工事を行ったとのことでもあります。教育委員会として、研修などのソフト面ばかりでなく、施設・設備のハード面においても子どもたちのために取組を行うことは重要であり、評価できると考えます。今後とも引き続きこの取組をお願いしたいと思えます。

(9) 特に記載はありませんが、町内の各小中学校の一部学区においては、他の市町村からの転入による児童生徒や保護者の増加が見られるところだと思えます。これら新規に転入した児童生徒や保護者等に対し、教育方針や活動

内容等を十分説明して理解を求め、他の児童生徒や地域住民とともに情報を共有し認識を共通のものとするための努力が必要と思われます。十分な情報発信と理解に努め、適切な関係を築くよう引き続き努力をお願いしたいと思います。

- (10) 特に記載はありませんが、開かれた学校・信頼される学校を目指す取組については、それぞれ工夫のうえ適切に対処されているものと思います。しかし、保護者や地域からの意見も十分に斟酌して、今後の子どもたちの健全な育成に向けた一層の取組を期待したいと思います。
- (11) 平成28年度も、多くの事業が行われたとのことですが、これらはいずれも適切に処理されており、評価できると考えております。問題は、これらのうち、スポット事業として単年度限りとするか、それとも継続事業とするのかだと思いますが、今後はこの検討もお願いしたいと思います。
- (12) 社会教育の関係においては、社会教育委員の活動や運営状況についても言及されており、評価できると考えます。

また、社会教育事業として、文化振興事業、国民文化祭事業、文化協会及び婦人会等の活動が記載されており、多彩な事業がされたものと認められます。

もともと、公民館における生涯学習の講座や教室においては、幅広い年齢層が学ぶことができるようにするための工夫が必要であり、また、文化芸術活動においては、各種のグループ等が幅広く参加できるようにするための工夫が必要と思われます。そして、これらの工夫等をされた結果、現在ではかなり活発かつ充実した状況となっているようであり、望ましい傾向と思われますが、一方で参加団体やグループ等の増加により、調整が必要になるなど新たな課題が生じるのではないかと考えられます。よって、今後とも引き続きこれらの工夫をされるとともに、新たな課題があれば、適切な方策を検討していただきたいと思います。

なお、家庭教育推進事業や青少年健全育成推進事業並びに学校支援地域本部事業（はるボラフレンズ）についても記載されておりますが、これらの取組はいずれも適切かつ必要なものと思われ、特に「はるボラフレンズ」については評価できると考えます。

なお、文化財保護事業の取組においては、町外・町内の人に大治町の文化財を知ってもらう機会を設けることが必要であり、今後一層の取組を期待したいと思います。

- (13) スポーツ関係においては、各種スポーツ教室の開催やスポーツセンター講座の充実等、積極的な取組がなされていると考えます。

平成28年度からは、町内にある3小学校で、各小学校のプールを7日間計21日間一般に開放したとのことであり、延べ1,461人の利用があったほか、水泳教室もこの期間内に開催されたとのことであり、評価できると考えます。

第3 結論

「平成28年度の点検・評価報告書」を拝見しますと、総じて懇切丁寧な表現が多く、必要に応じて数字データを使用するなどして理解しやすく記載されるなど工夫のあとがうかがわれ、また、いずれも着実な取組のもとに適切な点検・評価がなされ、主な成果や改善点・課題等が概ね適切に記載されており、関係者の努力がうかがわれる内容となっていると考えます。

教育関係は、総じて非常に難しい状況下にあり（現に、平成26年の通常国会で教育委員会制度に関する教育関連法が改正され、平成27年4月から施行されています）、特に昨今は種々の問題がマスコミをにぎわすなど苦勞も多いことと推察されますが、未来を担う子どもたちのために課題等の克服・改善に向けて関係者の今後の更なる努力を期待したいと思います。

以 上